

信州大学医学部附属病院 泌尿器科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025 年 10 月 20 日

「信州大学における持続吸引式アクセスシースを用いた ECIRS の治療成績」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6651
研究課題名	信州大学における持続吸引式腎用アクセスシースを用いた ECIRS の治療成績
所属(診療科等)	泌尿器科
研究責任者(職名)	秋山佳之(教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026 年 10 月 31 日
研究の意義、目的	従来のアクセスシースと持続吸引式アクセスシースを比較した研究で、腎結石の治療成績の向上、術後合併症の低減に貢献すると考えられます。
対象となる方	2020 年 9 月 25 日から 2025 年 8 月 22 日の期間に当院で腎結石症について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	年齢、性別、BMI、結石の左右、結石の形状(サンゴ状)、結石の位置、結石の CT 値、結石の長径、水腎の有無、術前尿管ステントの有無、手術時間、手術前後の Hb 値、腎瘻留置期間、入院期間、術後合併症、残石、後治療、結石成分、基礎疾患、腎瘻のシース径、術前の腎盂腎炎の有無、術中バスケット鉗子の使用有無
研究方法	過去の診療記録より上記の情報を収集し、従来のアクセスシースと持続吸引式アクセスシースの治療成績、術後合併症の比較、検討を行います。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名)： 石塚貴大(泌尿器科・医師) 電話：0263-35-4600

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採

取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。